

広がり続ける「賑やかな過疎地」を目指して

公民館名	今福公民館	人口（令和2年12月）	587人
		世帯数（ 〃 ）	239戸

1 公民館で力を入れてきたこと、これからも続けたいこと

夜桜茶会・幻の広浜鉄道ウォーキングなど、今福地区まちづくり推進協議会と協働で進めてきた事業が年を重ねるごとに、関係者や参加者の広がりを見せている。同時に、自治振興会・まちづくり推進協議会・高齢者クラブと連携を強めてきたので、今後はこれまで以上に地域を自分事として考える、地域の活動人口を増やし続けていきたい。

2 特色ある活動や行事・取組等の実践事例

(1) 夜桜茶会

茶楽の会、今福小学校茶道クラブ、今福地区まちづくり推進委員会、公民館が連携し、地域をあげて公民館内の多目的ホールを屋外のように仕立て、野点をする。



(2) 今福小学校支援（田植え・脱穀・稲刈り・餅つき）

毎年、全学年×今福小区の地域の方で年間を通して一緒に水稻を栽培する。卒業を祝う会と題し3月は餅つきと児童からは地域の方にありがとうの会が催される。



(3) 幻の広浜鉄道今福線ウォーキング大会

年々関係人口が広がり、関西、関東からも遺構を目指してファンが駆けつける。ロケ地にもなり、益々地元の期待値が高まり、関心を持つ住民を増やす学習会も行い、広報にも力を入れて、現地のスタッフを増やして受け入れ態勢を強化するよう努めている。

